

I 校長として目指している学校像



II 学校の目標を実現させるために必要な教師像

- 1 生徒の将来のために、教育に情熱を燃やし、厳しい指導の中にも、生徒の気持ちに寄り添える教師
- 2 教務、生徒指導、進路指導等の各校務分掌において、協調性を保ちながら集団をリードできる教師
- 3 意欲的に研修に励み、教科指導及び部活動指導に熱心に当たることができる教師
- 4 生徒に愛情をもち、夢を語ることができる人間的魅力にあふれた教師
- 5 生徒の進路実現に向け、的確な指導ができる情報を持ちあわせた教師
- 6 分かる授業を実践し、生徒に意欲と目標を持たせることができる教師



III オンリーワンの取組

地域に貢献する、感性豊かなグローバル人材を育成

郷土村上を支える人材育成

郷土を愛する心をベースに、地域社会を活性化させる人間の育成
豊かな感性・教養を兼ね備えた、心豊かな人間の育成
グローバル化に対応したコミュニケーション能力の育成



村高ゼミ

『村高イヨボヤプラン』
推進（村上を知り、村上の課題を解決し、地域貢献できる人間の育成）



学校行事・部活動
・地域探求活動！
（主体的に何事にも積極的にチャレンジ）



英語力の向上
（シンガポール修学旅行でコミュニケーション能力を育成）



IV 豊かな人間性と社会性を育む教育を目指して

芸術鑑賞会 演劇

「3人でシェイクスピア」
今年は、標記演目を鑑賞します。シェイクスピアの37作品を一度に観られる！そんなとんでもないお芝居です。第20回池袋演劇祭日本映画俳優協会賞受賞の、楽しい舞台を期待しています。
（9月4日）



人権教育講演会の開催

徳島県の中学校教諭 森口健司さんをお招きし、「昨日の自分より今日の自分が好き」をテーマに、「自己を見つめ、語り、他者とつながる人権教育」について、教わります。

（10月24日予定）



ボランティア活動の推進

本校では、様々なボランティア活動に取り組んでいます。特に地域行事への参加に力を入れており、10月に開催される「宵の竹灯籠まつり」には、多くの生徒が参加します。

『竹灯籠まつり』
（10月5～6日）



「PTA保健講演会」開催

アルビレックス新潟に所属する、早川史哉さんをお招きし、病気診断から復帰するまでの2年7か月のことなどを中心に、サッカー人生について語っていただきます。早川さんの生き方から、多くを学びたいです。
（11月中旬）

